

第5回周南市公立大学法人評価委員会 議事要旨

日 時：令和4(2022)年3月10日(木) 15時00分から
場 所：周南市役所 4階 庁議室

【会 議 次 第】

1 開 会

2 議 事

(1) 役員報酬等の支給基準について（資料1）

(2) 公立大学法人周南公立大学中期計画について（資料2・3）

(3) 来年度の評価委員会の進め方について（資料4）

3 その他

4 閉会

【配布資料】

- ・資料1 役員報酬等の支給基準（案）
- ・資料2 公立大学法人周南公立大学中期目標（案）中期計画（案）対照表
- ・資料3 意見書
- ・資料4 令和4年度評価委員会実施スケジュール（案）

第5回周南市公立大学法人評価委員会 議事要旨

日時	令和4(2022)年3月10日(木) 15時00分から
場所	周南市役所4階庁議室
出席者	・委員4名 岡 正朗、加登田 恵子、秋山 一正、山縣 俊郎(4名 Web 参加)
	・徳山大学 1名 元山 晃(Web 参加)
欠席者	浜田 敬子
	・事務局7名 企画部長 川口 洋司、企画部次長 末永 和宏、 企画課主幹 増本 俊彦、企画課公立大学推進室長 宮崎 正臣、 企画課公立大学推進室長補佐 周山 健太郎、 企画課公立大学推進室 主査 原田 美幸 企画課公立大学推進室 副主任 森脇 新
資料	・会議次第のとおり

会議議事録

1 開会

◇事務局 定刻となりましたので、ただ今から、「第5回周南市公立大学法人評価委員会」を開催いたします。本日は、お忙しい中ご出席をいただき、誠にありがとうございます。本日の評価委員会ですが、浜田委員からご欠席の連絡を受けておりますので、報告させていただきます。

本日の議題は3つございます。

一つ目の議題は、役員報酬等の支給基準についてです。

二つ目の議題は、公立大学法人が作成する「中期計画」についてです。これまで、第3回、第4回の会議を通じて、市が策定した中期目標で掲げられた目標を達成するための措置については、概ね委員の皆様からご承認を頂けたものと考えております。本日は、一つ目の議題として提出されました、役員報酬等の支給基準を踏まえ、第4回に引き続きまして、予算、収支計画、資金計画などについて、ご審議いただきます。

三つ目の議題は、来年度の評価委員会の進め方についてです。

それでは、早速、議事に入りたいと思いますが、これ以降の進行につきましては、条例の規定により、委員長が議長を務めることとなっておりますので、岡委員長、どうぞよろしく申し上げます。

2 議事：(1) 役員報酬等の支給基準について(資料1)

●委員長 それでは、規定により、議長を務めさせていただきます。議事進行につきまして、委員の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

まずは、議題1「役員報酬等の支給基準について」でございます。事務局から説明をいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◇事務局 役員報酬等の支給基準について、資料1により、説明させていただきます。

公立大学法人は、地方独立行政法人法により、役員報酬等の支給基準を、地方公共団体や他の公立大学法人などの事情を考慮して決めるとともに、支給基準を市長へ届け出て、公表しなければならないとされています。

また、市は、公立大学法人からこの届出があった場合、評価委員会へ通知するとともに、評価委員会は、支給基準に関して市へ意見を申し出ることができる、とされています。

公立大学法人周南公立大学は、来月1日に設立される予定ですが、徳山大学から支給基準の案が提出されましたので、事前審査にはなりますが、このたび、本日の評価委員会へお諮りするものです。

それでは、資料1に沿って、説明いたします。

まず、常勤役員の月額報酬につきましては、理事長は、83万円、副理事長は69万5,000円、理事は60万円、とされております。非常勤の副理事長、理事及び監事については、日額3万円とされております。常勤役員の月額報酬を検討するにあたっては、設立自治体である市長、副市長、特別職の報酬と、県内の公立大学のうち、市立大学である下関市立大学と山口東京理科大学を参考にされた、とのことでした。

次に手当についてですが、通勤手当については、常勤役員は職員の通勤手当の規程に、また、非常勤役員については、旅費規程に準じて支給されるとのことでした。期末手当は、常勤役員については、報酬月額に役職加算となる1.2を乗じ、さらに、周南市の期末手当支給月数と勤勉手当月数を加えた数字を乗じた金額を支給される、とのことでした。なお、非常勤役員については、支給なし、となっております。これらの手当については、県内の市立大学と同等の金額、とのことでした。

それから、退職金についてですが、常勤役員については、役員としての在職期間1カ月につき、報酬月額に100分の25を乗じた額、非常勤役員については、支給なし、となっております。退職金については、山口東京理科大学と同等の基準にされている、とのことでした。以上で説明を終わります。

●委員長 ありがとうございます。ただいまの事務局の説明について、皆様からご意見やご質問がございましたら、お願いいたします。

(委員 意見なし)

●委員長 基本的に周りの市立大学を参考にされて提案されたということですが、特にご意見

がないようですので、評価委員会からは、特段の意見なし、ということによろしいでしょうか。

(委員 反対意見なし)

- 委員長 それでは、そのようにさせていただきます。続きまして、議題2「公立大学法人周南公立大学中期計画について」、審議をしたいと思います。

2 議事：(2) 公立大学法人周南公立大学中期計画について(資料2・3)

- 委員長 冒頭の事務局の説明にもありましたように、第3回、第4回の会議で、中期目標で掲げられた目標を達成するための具体的な措置については、概ねご了承をいただきましたが、一つ目の議題でも審議いたしました役員報酬の支給基準などを踏まえ、前回の委員会から予算、収支計画などが変更になっているようですので、資料2に基づき、徳山大学さんからご説明をいただきたいと思ます。よろしくお願いいたします。

- 徳山大学 本日もどうぞよろしくお願いいたします。学長の高田でございますが、本日、所用で学外に出ておりますので、私から説明いたします。ご容赦いただきますようお願いいたします。

それでは、説明に入ります。資料15ページでございます。予算、人件費の見積を含む収支計画及び資金計画について、前回の評価委員会より若干の数字の修正を行っております。

まず、『1 予算』でございます。支出の区分について、下の区分になりますが、教育研究経費を前回の27億8,700万円から27億8,400万円へ、300万円の減額をしております。受託研究等経費については、変更ございません。続きまして、人件費は75億5,600万円であったものが、この度75億6,200万円、プラス600万円となっております。次の一般管理費でございますが、前回の9億9,600万円から、今回は9億9,500万円と、100万円の減少としております。支出について変更した点は、まず人件費でございますが、ここにつきましては、本日お認めいただきました役員報酬及び退職金の支給基準に基づいて、詳しく再計算いたしました。2点目は教育人件費のところを採用の計画等を細かく再計算いたしまして、合わせて600万円の増加となっております。続いて、教育研究経費につきましては、教員人件費の変動により、再計算して300万円の減少をいたしました。一般管理費でございますが、同様に再計算いたしまして、経費が100万円減少することになっております。したがって、支出につきましては差引、プラスの200万円の修正となっております。全体の支出額の比率といたしまして、0.02パーセントほど金額が上昇しております。上の区分もそれに伴い、収入につきましても、運営費交付金が47億6,700万円に対して、47億6,000万円ということで、700万円の減少となっております。反対に、一番下の寄附金でございますが、12億

500万円の前の数字から、12億1,400万円ということで、900万円の増加となっております。したがって、収入につきましても、差引、200万円の増加となっております。寄附金につきましては、前回ご説明したとおり、学校法人から引き継ぐ運営資金となっております。こちらの方を900万円多く手当をし、その反対に、運営費交付金について700万円減少させたということになります。1の予算につきましては、以上になります。

続きまして、16ページの『2 収支計画』につきましても同様に、上段の費用の中の教育研究経費が300万円減少し、人件費が600万円増加し、一般管理費が100万円減少するという修正をしております。費用の合計金額については、前回の数字よりも100万円の増加となっておりますが、ここは表示単位が100万円となっており、予算の方は200万円の増加となっておりますが、四捨五入の計算の関係で100万円の表示となっております。『2 収支計画』については、以上でございます。

続いて17ページの『3 資金計画』につきましては、上の区分でございますが、資金支出につきましては、先ほどの人件費、教育研究経費、一般管理費の増減額でございますが、業務活動による支出、こちらは、増減を計算した結果、200万円増加しております。繰越金については、1,900万円から1,000万円ということで900万円減少しております。それから、資金収入のほうでは、運営費交付金による収入700万円の減少で、47億6,000万円と、資金の支出と収入でございます。

説明については、以上でございます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

●委員長 ありがとうございます。ただいまのご説明について、皆様からご意見がございましたら、お願いいたします。

(委員、意見なし)

●委員長 特にご意見がないようですので、委員会といたしましては、資料3にございますように、中期計画案について「認可することが適当である」との意見書を市へ提出したいと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか？

(委員 反対意見なし)

●委員長 ありがとうございます。徳山大学さんにおかれましては、この中期計画案を理事会などへお諮りいただいた後、市へご提出いただけたらと思います。

2 議事：(3) 来年度の評価委員会の進め方について(資料4)

●委員長 次に、議題3「来年度の評価委員会の進め方について」でございます。事務局から説明をいただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◇事務局 それでは、資料4をお願いいたします。令和4年度の周南市公立大学法人評価委員会のスケジュールについてでございます。まず4月、こちら予備と書いてありますが、4月1日に徳山大学にて理事会等行われると思いますが、その中で大きく今回の中期計画案について修正があれば、書面協議にて協議させていただければと思っております。もし、修正がなければ開催はいたしません。それから、7月に令和4年度第1回目の評価委員会を開催し、公立大学法人の令和4年度の事業計画ならびに予算についてご説明させていただきます。それから、来年度から評価を行っていただきますので、業務評価の実施要領の案についてご意見をいただければと思っております。また、実際に業務の実績評価を行うにあたり、評価の方法の考え方や指標を委員会の中でご意見をいただき、7月・8月で作成していきたいと考えております。なお、9月は予備として確保し、10月以降に中期目標や中期計画に大きな変更がありましたら、委員会を開催してご意見をいただければと考えております。以上でございます。

●委員長 ありがとうございます。このような予定で開催するということですが、ただいまの事務局の説明について、皆様からご意見やご質問がございましたら、お願いいたします。

(委員、意見なし)

●委員長 それでは、また日程調整等、よろしくをお願いいたします。

3 その他

●委員長 最後に「その他」でございますが、全体を通して、委員の皆様から質疑やご意見などがありましたら、よろしくお願いいたします。

(委員、意見なし)

●委員長 それでは、事務局から、何か連絡事項などはございますでしょうか。

◇事務局 皆様、ありがとうございました。今後の予定ですが、前回の委員会でお伝えしておりますとおり、4月1日に公立大学法人周南公立大学が設立されます。この日に、第1回、経営審議会や教育研究審議会、理事会が開催され、本日審議していただいた、中期計画や役員報酬等の支給基準についても、審議されることとなっています。

もし、これらについて大幅な変更が生じた場合は、書面審査で評価委員会を開催させていただきますが、開催の可否については、4月1日以降、速やかに委員の皆様へお知らせいたします。

また、来年度の日程はさきほどの審議のとおりでございますが、近日中に日程調整をさせていただきますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、本日の会議の内容につきましては、議事録を作成し、皆様にご確認いただいた上で、市のホームページに掲載させていただきます。事務局からは、以上です。

●委員長 ありがとうございました。以上で、次第に基づくすべての日程を終了いたしました。本日は、大変お疲れ様でした。それでは、進行を事務局にお返しいたします。

◇事務局 以上をもちまして、「第5回周南市公立大学法人評価委員会」を終了いたします。ありがとうございました。